

# Contemporary Dance

YUKIO  
SUZUKI



セントミュージーゼレジデント・カンパニー事業 / 鈴木ユキオ コンテンポラリーダンス公演

# Roomer

2019

2 / 16 · 17  
[Sat] [Sun]

14:00 開演 / 13:30 開場

セントミュージーゼ 上田市交流文化芸術センター  
大スタジオ

## Roomer

### Ticket Information

// チケット発売 12月7日(金)10:00 ~

// 料金(全席自由・税込) 2,000円 / U-25(公演日時点 25歳以下)1,000円

※U-25 チケットは、セントミュージーゼ窓口のみ取扱い(購入時・入場時に要身分証明書提示)

※3歳未満のお子様のご入場はご遠慮ください。

※車椅子をご利用の方は、公演前日までにセントミュージーゼまでご連絡ください。

### // プレイガイド

・セントミュージーゼ窓口(9:00-19:00)

※休館日: 火曜日(祝日の場合は翌日)、12/29-1/3

・インターネットチケット予約(要会員登録、無料)

<https://www.santomyuze.com/theater-hall/ticket/>

助成:



文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金  
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

(一財)地域創造

主催: 上田市(上田市交流文化芸術センター)/上田市教育委員会

眼に見えるものが全てではなく

そこにあるモノが事実でもない

暗室の中にカラダを横たえた時

私のカラダという時間ほどこまでも伸張し

カラダの濃淡が一枚の画を  
浮かび上がらせては歪ませる

間借り人 (Roomer) である私は、

画から画へと時空の隙間に入り込む

2017年、市民参加公演『20のカラダの証』で  
身体表現の可能性を示した鈴木ユキオ。

しなやかでダイナミックな身体表現が紡ぎだした時間と空間演出。

その衝撃は、観客の脳裏に深く刻まれた。

そんな鈴木ユキオが向き合うのは、ハリー・K・シゲタ(上田市出身)。

「光」と「影」を操り、独自の世界観を表現した

国際的商業写真家だ。

「光と影」「静と動」

張り詰めた空気が動き出す時、新しい時間が写し出される。

サントミュージゼ レジデント・カンパニー事業  
鈴木ユキオ コンテンポラリーダンス公演

### 「Roomer」

振付・演出・出演 鈴木ユキオ

音 井上裕二(Dill)

映像 山田晋平

企画・制作 上田市交流文化芸術センター

### 【関連企画】

#### 集中ワークショップ開催

鈴木ユキオさんと一緒にコンテンポラリーダンスの世界を体験してみませんか。  
ダンス未経験者大歓迎! 2日間のワークショップを経て、最後にその成果を披露  
します。

- ・日時 2019年1月26日(土)・27日(日) 10:00-15:00(途中休憩あり)
- ・会場 サントミュージゼ 大スタジオ
- ・対象 中学生以上の方で2日間とも参加できる方(参加無料)
- ・定員 15名(定員に達し次第ぐ切り)
- ・応募方法 サントミュージゼの窓口で配布の応募用紙に必要事項を記入の上、直接または郵送にてご応募ください。応募用紙はサントミュージゼのホームページからもダウンロードできます。
- ・その他 当日はタオル、水分補給用飲料をご持参いただき、動きやすい服装(ジーンズ以外)でご参加ください。

#### オープンスタジオで「Roomer」の世界にふれてみませんか

「Roomer」の制作真っ只中の鈴木ユキオさんが、動きを交えながら作品についてお話しします。上田に滞在し作品制作に向かうその想いと、「Roomer」の世界に一足先にふれられる貴重な機会です。

- ・日時 2019年2月2日(土) 15:00-16:00
- ・会場 サントミュージゼ 大スタジオ

参加無料(事前申込不要)

### 鈴木ユキオ (choreographer / dancer)

Yukio Suzuki

1997年アスベスト館にて舞踏を始め、2000年より自身の創作活動を開始。しなやかで繊細に、且つ空間からはみだすような強靱な身体・ダンスで、多くの観客を魅了する。バレエダンサーや小学生、身体に障害のあるダンサーへの振付や「スピッツ」や「エゴラッピン」「plenty」等のMV、「ミナベルホネン」のカタログモデル出演など、ダンサーとしてだけでなく幅広い活動を展開している。トヨタコレオグラフィアワードでは、'05年にオーディエンス賞、'08年に次代を担う振付家賞(グランプリ)を受賞。'12年フランス・パリ市立劇場「Danse Elargie」では10組のファイナリストに選ばれた。上田では、'17年に市民参加公演「20のカラダの証」を発表した。 [www.suzu3.com](http://www.suzu3.com)



©Shinichiro Saigo

### ハリー・K・シゲタ

Harry.K.Shigeta 1887-1963

1887年、上田市原町に生まれる。日本名、重田欣二。15歳で単身渡米し、ハリー・K(キンジ)と名を変える。ミネソタの美術学校で広く美術を学ぶも、デッサンに利用していたカメラに興味を持ち写真家へと転身。写真の修整技術を磨く。その後、商業写真家となり、1930年、シカゴに「シゲタ・ライトスタジオ」を設立。高い技術と洗練されたデザインが話題を呼び、アメリカ有数の企業へと成長を遂げる。また、後継者への育成にも尽力。講演会や研修会を通じ、自らの写真術や技法を余すところなく教えるその姿は多くの人々に支持され、1949年、アメリカ写真家協会名誉会員の称号を授与。国際的商業写真家としてその名を広めた。

